

第4回 「風流踊」が無形文化遺産に

2022年11月1日、「風流踊（ふりゅうおどり）」がユネスコ（国連教育科学文化機関）の無形文化遺産に登録されることが確実となりました。文化庁によれば、ユネスコの評価機関が「風流踊」について、「無形文化遺産に登録することが適当」との勧告を出しました。

11月28日から北アフリカのモロッコで開かれるユネスコの会議で正式に登録される見込みとなっています。

「風流踊」は、太鼓や笛のはやし、歌に合わせて踊るのが共通の特徴です。これらの踊りは、豊作を祈ったり、わざわいはらったり、先祖を供養したりすることなどを目的としています。

「風流踊」は国の指定重要無形民俗文化財である全国41の踊りをまとめてユネスコに申請したもので、岐阜県の郡上踊やすでに無形文化遺産となっている神奈川県三浦市のチャッキラコが含まれています。

日本では、これまでに能楽・人形浄瑠璃文楽・歌舞伎・和食・和紙などが無形文化遺産に登録されています。

チャレンジ問題

1 無形文化遺産に登録されることになった「風流踊」にあてはまらないものを次から選んで、記号で答えなさい。

- ア 郡上踊
- イ 阿波踊り
- ウ チャッキラコ

2 無形文化遺産に登録されているものとして正しくないものを次から選んで、記号で答えなさい。

- ア 能楽
- イ 歌舞伎
- ウ 人形浄瑠璃文楽
- エ 落語

3 無形文化遺産に登録する機関を次から選んで、記号で答えなさい。

- ア ユネスコ
- イ ユニセフ
- ウ UNHCR
- エ UNCTAD

答え

- 1 イ
- 2 エ
- 3 ア